

- 2、國歌合唱
- 3、座長推薦 (司會者一社)
座長 福岡縣農會副會長 城島春次郎
- 4、経過報告

○ 福岡縣農會副會長 城島春次郎

一月下旬帝國農會で道府縣農會長協議會を開催し第六十七議會に對する重要農政問題を協議し各關係方面に運動したが財團を背景とする全國米穀商組合聯合會、商工會職所が之に反對をした、吾々には農相、並地元代議士に運動するは勿論米穀自治管理法案、蠶繭處理統制法案の特別委員にも運動をしたのであるが、此の委員六十三名中地元代議士が一名も選ばれてゐないので非常に不便であつた。然し吾々は種々の運動からして米の方は通過するであらうと考へてゐたが三月十五

日過ぎても議會に提案されず漸く二十四日衆議院を通過して貴族院に廻附されたが遂に審議未了となつた米穀自治管理法案は米商人を壓迫するものではなく、蠶繭の問題にしても生産者と商人双方に適合した案であり、吾々は此の案を盛りかへすか或は之以上の案を再び議會に提出し通過させねばならぬ。この上京運動より考へさせられる事は、農民の權利、生活の擁護は今の政治ではいけない選挙の改正を必要とする代議士中には何等吾々は農村に盡さねばならぬ義務は無いと言ふ者さへある。来る九月の縣議選舉には清き一票を以て農業者の眞の代表を出さねばならぬ。吾々の權益擁護に邁進せよ

○ 上京委員代表 産業組合中央會福岡縣支會 安松 美雄

第一回農業者大會の決議に依り五十七名の委員が上京した、三回に亘る全國大會を開くと共に四班に分れ一人一説主義を